

(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11) 特許出願公開番号

特開2010-226996
(P2010-226996A)

(43) 公開日 平成22年10月14日(2010. 10. 14)

(51) Int. Cl.	F I	テーマコード (参考)
C 1 2 Q 1/48 (2006.01)	C 1 2 Q 1/48 Z N A Z	2 G O 4 3
C 1 2 N 15/09 (2006.01)	C 1 2 N 15/00 A	4 B O 2 4
G O 1 N 21/64 (2006.01)	G O 1 N 21/64 F	4 B O 6 3

審査請求 未請求 請求項の数 2 O L (全 17 頁)

(21) 出願番号 特願2009-77592 (P2009-77592)
(22) 出願日 平成21年3月26日 (2009. 3. 26)

特許法第30条第1項適用申請有り The Journal of Neuroscience, "Upregulation of Calcium/Calmodulin-Dependent Protein Kinase IV Improves Memory Formation and Rescues Memory Loss with Aging", 2008年10月1日, <http://www.jneurosci.org/cgi/content/short/28/40/9910>

(71) 出願人 598096991
学校法人東京農業大学
東京都世田谷区桜丘1丁目1番1号
(74) 代理人 100122574
弁理士 吉永 貴大
(72) 発明者 喜田 聡
東京都世田谷区桜丘1丁目1番1号 東京農業大学内
Fターム(参考) 2G043 AA01 BA16 CA04 EA01 FA03
JA03 KA01 KA02 LA03
4B024 AA11 BA10 BA80 CA04 CA20
DA02 EA04 GA13
4B063 QA01 QA05 QA18 QQ27 QQ91
QR07 QR48 QR56 QR66 QX02

(54) 【発明の名称】 記憶能力の減退に対する被検化合物のスクリーニング方法

(57) 【要約】

【課題】カルシウム/カルモジュリン依存性キナーゼIV (CaMKIV) をターゲットとした、記憶能力の減退に対する治療薬のスクリーニング方法を提供する。

【解決手段】(1) 第1の蛍光物質で標識されたカルモジュリンと、第2の蛍光物質で標識されたCaMKIVと、前記被検化合物と、を溶液中で接触させ、第1の蛍光物質と、第2の蛍光物質との接近に基づく蛍光共鳴エネルギー移動による蛍光値を測定する、または、(2) 第1および第2の蛍光物質で標識されたCaMKIVと、前記被検化合物と、を溶液中で相互作用させ、CaMKIVの立体構造が変化することに基づく、第1の蛍光物質と第2の蛍光物質の蛍光共鳴エネルギー移動による蛍光値を測定する。

【選択図】 図1

